

首都大学東京と共同で 「LED照明器具の設計・利用ガイド」 を発行

3月29日、LED照明器具の設計や利用に役立てていただくことを目的に「LED照明器具の設計・利用ガイド」を発行しました。本ガイドブックは、東京都「都市課題解決のための技術戦略プログラム」事業の一環として、首都大学東京との共同研究成果をまとめたものです。LED照明器具は、省エネルギー・長寿命の照明製品として、家庭、オフィスをはじめとするさまざまな分野への普及が期待されています。その一方で、安全で快適な視環境を実現するためには、光学／電気／温度特性などへの十分な配慮が必要です。本ガイドブックは、照明器具として考慮しなければならない事項やLED照明器具の現在の特性を解説し、中小企業の皆様の製品開発や利用の一助になることを目指しています。

配布を希望される方は、下記お問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ：

都産技研 光音技術グループ

TEL 03-5530-2580

FAX 03-5530-2591



第9回さわやか信用金庫 ビジネスフェアに出展

6月4日、都産技研城南支所は「第9回さわやか信用金庫ビジネスフェア」に出展しました。都産技研とさわやか信用金庫は、本年4月1日に業務連携協定を締結しており、地域における中小企業の支援・振興を共に推進しています。大田区産業プラザ内(PiO)で開かれた本イベントですが、当日は、同会場内で「第4回さわやか信用金庫物産展」も開催されており、北海道から沖縄まで、都産技研を含め全国122の中小企業や団体が参加。市場を思わせる賑やかな雰囲気の中、技術力や製品力をアピールしました。午後にはフィギュアスケート解説者八木沼純子氏の講演もあり、盛況のうちにビジネスフェアは終了しました。



▲「第9回さわやか信用金庫ビジネスフェア」受付の様子

第6回大田区加工技術 展示商談会に出展

6月14日、都産技研城南支所は、大田区産業プラザ(PiO)で開催された「第6回大田区加工技術展示商談会」に出展しました。本展示会は、大田区産業振興協会が主催し、区に事業所を持つ加工技術メーカー100社、2団体が参加する、大田区最大級の展示商談会です。今年度はソチオリンピック出場を目指す下町ボブスレーの展示もあり、昨年度を大きく上回り、約2,200名の来場がありました。都産技研ブースでは精密加工・レーザー加工・3D造形の分野等を展示。最先端機器の出展内容に来場者の興味・関心も高く、終了間際まで担当者が慌しく対応にあたりました。



▲「第6回大田区加工技術展示商談会」受付の様子

都産技研・木材塗装研究会 「木材塗装基礎講座」を開催

都産技研では、中小企業のものづくりを支援するために、学協会との連携事業を実施しています。6月28日、都産技研本部イノベーションハブにて木材塗装研究会(一般社団法人色材協会・公益社団法人日本木材加工技術協会)と連携し「木材塗装基礎講座」を開催しました。専門書だけでは理解しづらい木材の塗装について、「その道のプロ」とされる6名の講師が集まり、基本から応用まで幅広い内容の講座を開催しました。

また、都産技研本部において、塗装関連の機器設備の見学会も実施しました。木工塗装分野の専門技術者や技術習得を目指す方から、木製品関連業務に携わる設計・施工・開発・生産・営業の方など、幅広い分野の方々が約90名近く集まり、熱心に講演に耳を傾けていました。



▲都産技研職員も講師として講演



▲木製品の展示